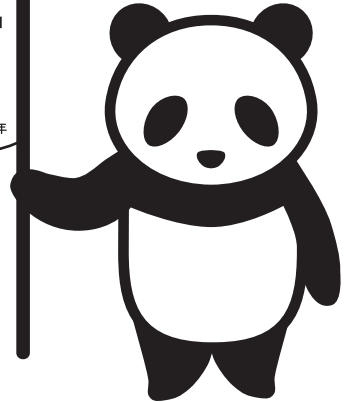
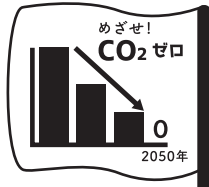


しょうさい  
**「省エネ」+「再エネ」で**  
 ねんまち  
**2050年までにCO<sub>2</sub>ゼロの街を**  
 つくろう！

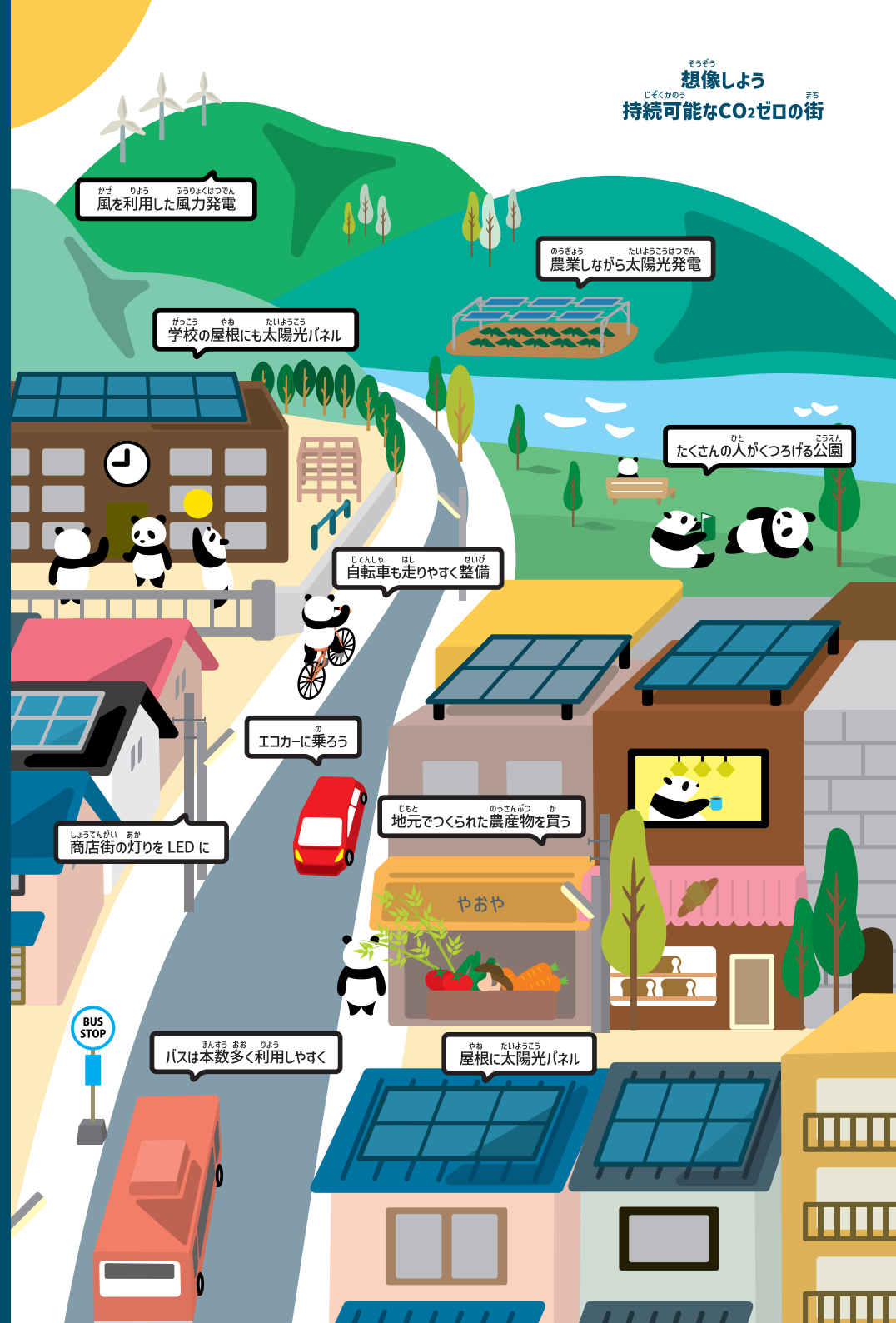


**KCfCA** 京都府地球温暖化防止活動推進センター  
 Kyoto Center for Climate Actions



このノートは、京都府委託事業である「令和5年度地球温暖化防止府民活動推進事業」の一環で作成しました  
 この印刷物の、作製過程で排出されるCO<sub>2</sub>は、京-VERによりカーボンオフセットされています

そらぞら  
**想像しよう**  
 じぞくかの  
**持続可能なCO<sub>2</sub>ゼロの街**  
 まち



かぜ りよう ふうりよくはつでん  
 風を利用した風力発電

のうぎよう たいりようこうはつでん  
 農業しながら太陽光発電

がっこう やね たいりようこう  
 学校の屋根にも太陽光パネル

ひと こうえん  
 たくさんの人がつくる公園

じてんしゃ せいび  
 自転車も走りやすく整備

の  
 エコカーに乗ろう

しょうてんがい あか  
 商店街の灯りをLEDに

じもと のうさんぶつ か  
 地元でつくられた農産物を買う

やあや  
 やあや

ほんさう おお りよう  
 バスは本数多く利用しやすく

やね たいりようこう  
 屋根に太陽光パネル

# CO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ！

次のうちで、CO<sub>2</sub>をたくさん増やして、地球温暖化を進めてしまう行動はどれでしょう。すべて選んでください。

こたえは最後のページ

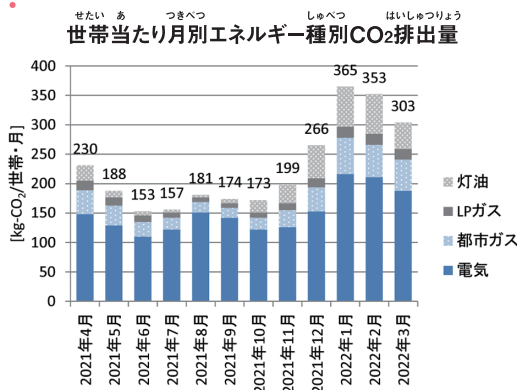
- ① ガソリン車で移動すること
- ② 電気を使うこと
- ③ 息をすること



知ってた？

家庭でエネルギーを使って出るCO<sub>2</sub>の量は、どの季節が一番多いでしょうか？

こたえは冬。冬は、お湯をつくったり、暖房をしたりと、エネルギーをたくさん使う季節です。体調に無理がないような形で、エネルギーのむだをへらす省エネにチャレンジしよう。



出典：環境省「令和3年度家庭部門のCO<sub>2</sub>排出実態統計調査結果の概要（確報値）」

## 「夏休みCO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ」のみんなの取組紹介

夏休みに、ゼロチャレンジに取り組んだ小学生のみなさんから提出していただいた「チャレンジシート」の一部を紹介しています。未来を思い描いた絵や、温暖化について調べたり考えたりした文章など、個性あふれるたくさんのゼロチャレンジが届けました。ぜひ見てください。



<https://www.kcfa.or.jp/project/sheetsyoukai/>

# CO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ！こたえ 地球温暖化を進めてしまう行動は？

① ガソリン車で移動すること ⇒ 温暖化を進めます

石炭、石油、天然ガスなどの化石燃料を燃やすと、地球温暖化の原因であるCO<sub>2</sub>が発生します。燃料を燃やして走るガソリン車はCO<sub>2</sub>をたくさん出すので、温暖化を進めてしまいます。



② 電気を使うこと ⇒ 発電方法によって違います

石炭や天然ガスなどの化石燃料を燃やして発電する火力発電所の場合



CO<sub>2</sub>が発生するので、温暖化を進めます。

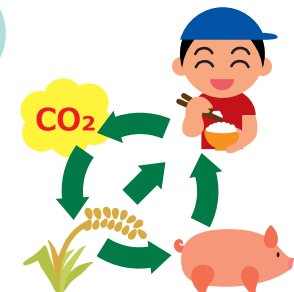
太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーで発電する場合



CO<sub>2</sub>を出さないで、温暖化を進めません。

③ 息をすること ⇒ 長期的にみれば温暖化を進めません

植物は空気の中のCO<sub>2</sub>を吸って育ちます。人間は、植物や、植物を食べて育った動物を食べてエネルギーとして使い、呼吸でCO<sub>2</sub>を出しますが、このCO<sub>2</sub>は、もともと空気の中にあつたもの。空気中に戻るだけです。



増えない（ぐるぐる回るだけ）